

2021年7月16日

各位

株式会社三井住友銀行

弊行従業員の新型コロナウイルス感染について

7月7日(水)から7月15日(木)に弊行従業員5名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。お客さまと従業員の安全確保、ならびに感染の拡大の防止、および事業の継続のため、関係機関と密に連携し、全力を挙げて対応を進めてまいります。お客さま、および関係者の皆さまには何卒ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1. 概要

(1) 東京都・投資営業部、公共金融法人部、信託部の従業員5名

(2) 症状・経過

1人目

7月7日(水) PCR検査を受検し、新型コロナウイルス感染と診断
(最終出勤日7月6日)

2人目

7月6日(火) PCR検査を受検(最終出勤日7月2日)

7月10日(土) 検査の結果、新型コロナウイルス感染と診断

3人目

7月12日(月) 抗原検査を受検し、新型コロナウイルス感染と診断
(最終出勤日7月9日)

4人目

7月14日(水) PCR検査を受検し、新型コロナウイルス感染と診断
(最終出勤日7月9日)

5人目

7月15日(木) 抗原検査を受検し、新型コロナウイルス感染と診断
(最終出勤日7月8日)

(3) 当該従業員に直近の海外渡航歴はございません。

患者とその御家族の人権尊重、個人情報保護にご理解をお願い申し上げます。

2. 対応

(1) 投資営業部、公共金融法人部、信託部については当該従業員の動線に沿って消毒を実施済みであり業務を継続いたします。

(2) 現在、その他支店、本部従業員に対し、マスク着用、アクリル板の設置などを通じて感染リスクの極小化に努めております。

以上